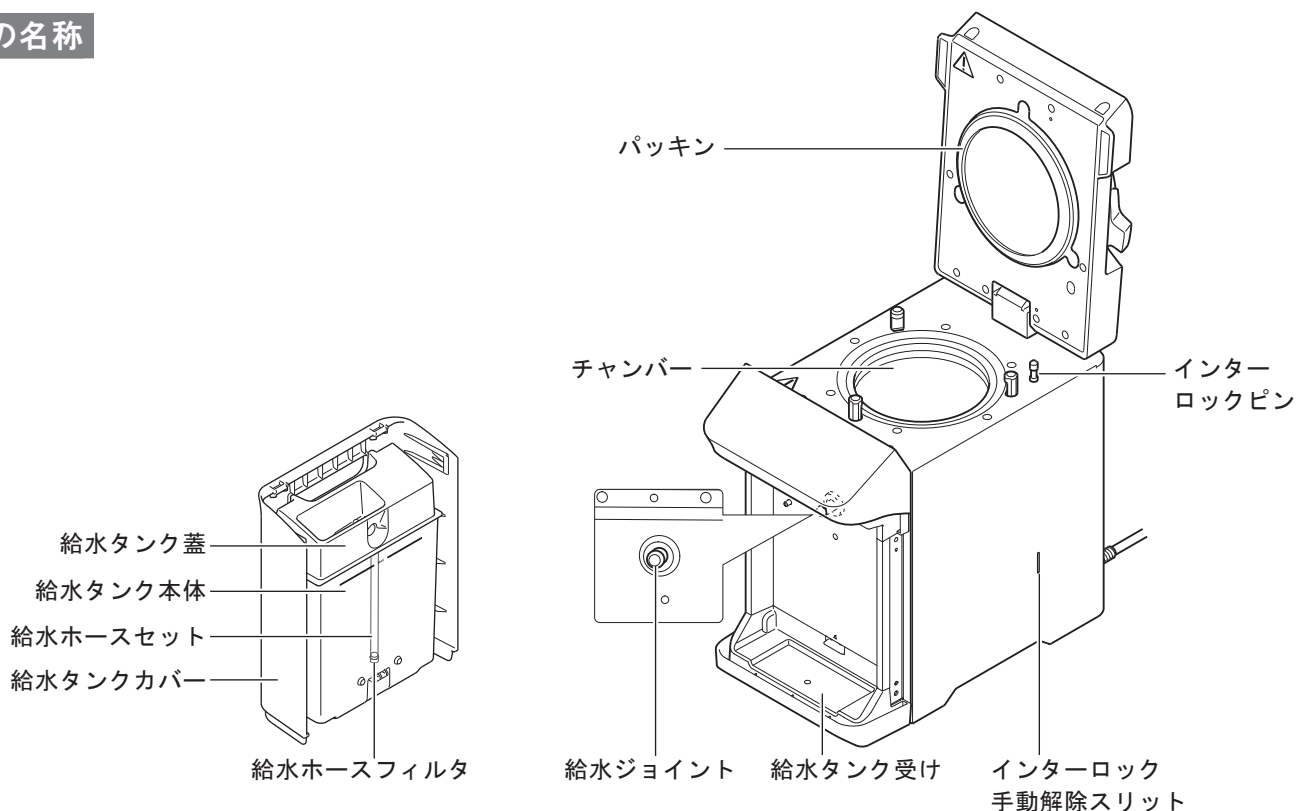


## 各部の名称



## 使用前点検

滅菌を開始する前に以下の点検を行ってください。少しでも異常を感じたら、使用を中止し、販売店まで連絡してください。

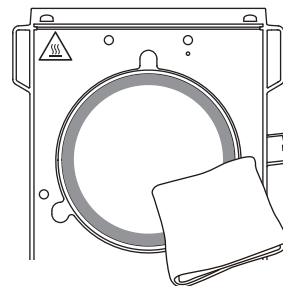
点検項目	点検内容
ドアがスムーズに開閉すること。	開閉できない場合は、ドアノブの摩耗、変形の恐れがあります。販売店に修理を依頼してください。
チャンバー内に水が残っていないこと。	乾いた布で水分を拭き取ってください。
チャンバー内が汚れていないこと。	汚れが残っている場合は、消毒用アルコールを含ませた布できれいになるまで拭いてください。
水フィルタまたは給水ホースフィルタが目詰まりしていないこと。	目詰まりしている場合は、水フィルタまたは給水ホースフィルタを取り外し、流水で洗い目詰まりを除去します。洗っても取れない場合は異物が固着しているため、新しい水フィルタまたは給水ホースセットに交換してください（参照：本書「給水タンク、給水ホースセットの清掃（毎週）」／取扱説明書「7-1-2 水フィルタの清掃（毎日）」および「7-1-3 水フィルタの交換」）。
パッキン表面およびパッキンが当たる面に汚れが付着していないこと。また、パッキンの浮き、硬化、ひび割れがないこと。	汚れがついている場合： 消毒用アルコールを含ませた布できれいになるまで拭き取ります。 浮いている場合： 浮きが出ないようにパッキンを押し込みます。 硬化、ひび割れがある場合： 新しいパッキンに交換してください（参照：取扱説明書「7-2-2 パッキンの交換」）。
給水タンクが確実にセットされていること。	水位が給水タンクの水量ゲージから見えることを確認してセットします。
給水タンク内の水が汚れていないこと。	給水タンクの水を廃棄して給水タンクをきれいに洗います（参照：本書「給水タンク、給水ホースセットの清掃（毎週）」）。その後、弊社指定の水を下限以上まで注ぎます。
給水タンク受けが確実にセットされていること。	給水タンク受けが隙間なくセットされていることを確認します。
排水タンクに亀裂、劣化がないこと。	亀裂、劣化を確認した場合は新しい排水タンクに交換してください。
排水タンクが確実にセットされていること。	排水タンクの水が「最低水位ライン」以上、「満水ライン」以下になっていることを確認してセットします。
排水ホースに折れ曲がり、つぶれ、抜け、亀裂、劣化、破損がないこと。	折れ曲がり、つぶれ、抜け、亀裂、劣化、破損が見られる場合は、新しい排水ホースに交換してください（参照：取扱説明書「7-2-4 排水ホースの交換」）。
外観に大きな傷、破損、変形がないこと	傷、破損、変形などを確認した場合は手順に従って交換してください（参照：取扱説明書「7-2 消耗品の交換」）。
安全弁下部から水漏れがないこと。	水漏れがある場合は安全弁の故障の恐れがあります。使用を中止して販売店に修理を依頼してください。

## ▲ 警告

- 使用前点検時、または使用時に異常を感じた場合は、使用を中止して販売店まで連絡してください。
- 滅菌開始前に排水ホース、排水タンクの接続を確認してください。正しく接続されていなかった場合、滅菌中に排水が噴き出し、火傷、施設破損の原因になります。
- 排水タンクは転倒しない水平な場所に設置してください。転倒した場合、蒸気口から排水が出て、火傷や周辺機器・施設の破損の原因になります。
- 滅菌を開始する前に排水タンクの水位を必ず確認してください。排水タンクの水位が「満水レベルライン」を超えている、または「満水レベルライン」に近い場合は排水を廃棄してください。排水があふれて火傷する恐れがあります。

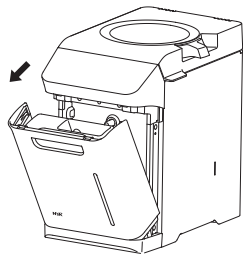
### パッキンの清掃（毎日）

- 1 お手入れを始める前にチャンバー内が冷えていることを確認します。
- 2 パッキンの汚れを水を含ませた布で拭き取ります。汚れが落ちない場合は消毒用アルコールを含ませた布で拭き取ります。
- 3 拭き取り後、パッキンに汚れがないことを確認します。汚れがある場合は清掃を繰り返します。

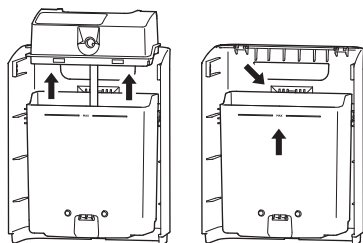


### 給水タンク、給水ホースセットの清掃（毎週）

- 1 給水タンクをユニット本体から取り外します。

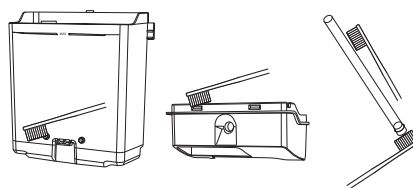


- 2 給水タンクカバーから給水タンク蓋と給水タンク本体を取り外します。

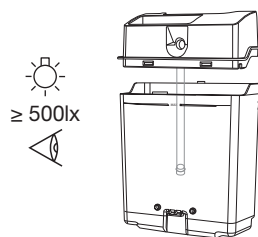


- 3 給水タンク本体内部、給水タンク蓋、給水ホースフィルタを水で洗います。汚れがある場合は、ソフトブラシなど（金属不可）を使用して汚れを取り除きます。

$\geq 3.5\text{L/min}$ 
 $\leq 38^\circ\text{C}$  (101°F)



- 4 給水タンク本体、給水ホースセットに汚れがないことを確認します。汚れがある場合は手順3から繰り返します。



### 消耗品の交換

部品名	交換の目安	交換方法
エアフィルタ	750回使用または6ヶ月の早い方	参照:取扱説明書「7-2-1 エアフィルタの交換」
パッキン	1,500回使用または1年の早い方	参照:取扱説明書「7-2-2 パッキンの交換」
水フィルタ		参照:取扱説明書「7-2-3 水フィルタの交換」
排水ホース	3,000回使用または2年の早い方 亀裂または劣化がある場合	参照:取扱説明書「7-2-4 排水ホースの交換」
排水タンク		参照:取扱説明書「5-5-2 排水タンクの設置」
給水ホースセット	なし（破損または汚れがある場合）	参照:取扱説明書「7-2-5 給水ホースセットの交換」
Oリング	なし（切れた場合）	参照:取扱説明書「7-2-6 Oリングの交換」
ヒューズ		参照:取扱説明書「7-2-7 ヒューズの交換」
給水ポンプ	3,000回使用または2年の早い方	販売店に修理を依頼してください。交換しなかった場合、急な故障で製品が使用できなくなる恐れがあります。
安全弁		
チェックバルブ		

## ▲ 注 意

- 本製品は労働安全法に基づく点検義務は定められておりませんが、製品の品質を保つ上で、定期的に取り扱説明書「13 点検記録表」を用いて定期的自主点検を実施していただくことをお勧めします。

## お知らせ

- 電源をONすると、毎回表示パネル上に総滅菌回数が表示されます（例：CYCLES 00008）。各部品の交換等の目安にしてください。

## 通知メッセージ

操作を補助するために、ユニット本体の表示パネルに通知メッセージが表示されます。通知メッセージが表示された場合、下表を参照して対処をしてください。

通知メッセージ	内容	原因	対処
<b>OPEN DOOR</b>	ドアを開けてください。	電源スイッチON後に一度もドアを開けていません。	電源スイッチON後、ドアを開けてください。 ※ドアを開けたときに本製品では大気圧を確認しています（参照：取扱説明書「5-3 ドアの開け方」）。
			インターロックピンを2-3回押してください。再度 <b>OPEN DOOR</b> が表示される場合は、販売店に修理を依頼してください。
<b>ATTACH TANK</b>	給水タンクをセットしてください。	滅菌開始時に給水タンクがセットされていません。	給水タンクを再度セットして、水量ゲージの照明が点灯することを確認してください。
<b>CHK WATER</b>	給水タンクに水が入っているか確認してください。	給水タンクの水が足りません。	給水タンクに給水してください。
		給水タンクから水が供給されていません。	給水ホースフィルタを清掃してください（参照：本書「給水タンク、給水ホースセットの清掃（毎週）」）。
	給水ホースフィルタの目詰まり。	給水タンクを確実に押し込んでください。	
	給水タンクが確実にセットされていない、または給水タンクが少し浮いている。	チャンパー内部の油分、汚れ等を取り除いてください（参照：取扱説明書「7-1-5 チャンパー内の油分、汚れ等の除去（毎週）」）。	
	給水タンクに水が入っていて給水タンクが確実にセットされていても本メッセージが表示された場合： チャンパー内の汚れ、または給水ジョイント用Oリングの破損および劣化の恐れがあります。	再度 <b>CHK WATER</b> が表示される場合は、上記手順を2-3回繰り返してください。	
	給水ジョイント用Oリングを交換してください。		
	給水タンク受けが確実にセットされていない。	給水タンク受けを確実にセットしてください。	
	給水ポンプの故障。	販売店に修理を依頼してください。	
<b>LOCK DOOR</b>	ドアを閉めてください。	滅菌開始時、および水抜き動作開始時にドアが開いています。	ドアを閉めてから動作を実行してください。
<b>DETACH TANK</b>	給水タンクを取り外してください。	水抜き動作開始時に給水タンクがセットされています。	給水タンクを取り外し、再度水抜き動作を実行してください。

## エラーコード

故障、過負荷、断線、使用上の誤りなどにより異常が発生し、機器が停止した場合、ユニット本体の操作パネルに「ERROR」およびエラーコードが表示されます。

- 1) エラーコードが表示された場合、下表を参照して対処してください。
- 2) 対処後もエラーが解消されない場合は、本製品の故障が考えられますので販売店に修理を依頼してください。

エラーコード	エラーの内容	エラーの原因	対処
E01、E02、 E03、E04、 E10、E22、 E30、E31	システム異常	電気回路、スイッチの異常。	電源スイッチをOFFにし、10分後に電源スイッチをONにしてから再度操作してください。 【E31が表示された場合】 インターロックピンを2-3回押してください。
E05、E21	チャンバー内の圧力が低い	被滅菌物がドアに挟まっている。	被滅菌物などがドアに挟まっていないか確認してください。
		パッキンの汚れ、変形。	パッキンに汚れ、変形がないかを確認してください。
		チェックバルブの摩耗。	販売店に修理を依頼してください。
E06、E20	チャンバー内の圧力が下がらない	水フィルタの詰まり。	水フィルタが詰まっていないか確認してください。
		排水ホース内の詰まり。	排水ホースが詰まっていないか、折れ曲がっていないか確認してください。
E11	ヒーター温度、蒸気温度が低い	CHK WATER の発生によりサーモスタットが作動している。	サーモスタットの解除をします（参照：取扱説明書「9-4 サーモスタットの解除」）。 チャンバー内に汚れが残っています。チャンバー内を清掃してください（参照：取扱説明書「7-1-1 チャンバー内、ユニット本体表面の清掃（毎日）」）。 本書「通知メッセージ」のCHK WATER の「対処」を実施してください。 サーモスタットが頻繁に作動する場合は、使用を中止して販売店に修理を依頼してください。
		室温が低い。	電源スイッチをOFF後に、再度ONにしてから操作してください。 また、室温は10℃～40℃の範囲内で使用してください。

### ▲ 警告

- 滅菌開始時、滅菌中にエラーなどにより製品が停止した場合は、被滅菌物は滅菌されていませんので必ず再度滅菌をしてください。

### ▲ 注意

- エラーコードが表示された場合、すべてのキーの受付ができなくなります。被滅菌物を取り出す際には、電源スイッチをOFFした後に、再度電源スイッチをONしてください。
- 電源を入れ直して再度操作を行ってもエラーが解消されない場合は本製品の故障の可能性がありますので使用を中止して販売店に修理を依頼してください。
- 修理の依頼等で本製品を移動する際は、必ずユニット本体の水抜きをしてから移動してください（参照：取扱説明書「8-5 水抜き動作（DRAINING MODE）メニュー」）。